

ライダーズミーティング四国 in 八幡浜

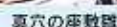


旧長浜松山街道
佐田岬、宇和海、
瀬戸内海が一望

1.5車線の ワインディングロード！

八幡浜市
YAWATAHAMA

至大洲市:約10分
大洲IC:約15分
松 山:約60分
※東海環状自動車道を利用した場合



夕日の綺麗な
リアス式シーサイドライン！

八幡浜市

この本やちゅうは！
上巻中巻

飛行機のパと呼んでいる二宮忠八は、1866年八幡浜生まれ。26歳の時カラスを見て「空を飛ぶ」法則を発見、ゴム動力付き「鳥型模型飛行器」を完成させ、日本で初めて空を飛ぶ実験に成功。それは、ライト兄弟の実験よりも12年も前のことでした。

★朝汐太郎

1865年生まれ。1890年、上京して高砂部屋に入門、その後、大関に昇進。「朝夕太郎」の名は今も高砂部屋の誇りとなっています。朝夕の碑が四国山霊場と朝夕橋にあります。

★河崎蘭西

1882年生まれ。上京して寺崎広業の門に入り、文展(文部美術展覧会)に出品、7回入選し、美人画家として有名。皇族方に日本画を教えるなど、多くの門下生を養成しました。

★シーボルト

1804年生まれ。ドイツ人医師シーボルトの鳴瀬塾(なるたきじゅく)に入門。医学・薬草の研究に優れた業績を残し、日本人初の女医となったシーボルトの娘イネを養育しました。

★第39代

1914年生まれ。1937年春入幕、關志溢れる取り口で「張り手旋風」を巻き起こし、33歳で第39代横綱になり、引退後、高砂組方として外国人関取第一号高見山を発掘しました。

ライダーズミーティング四国 in 八幡浜

八幡浜市

50 アカヒゲ橋

地図に出てこない深い谷をまたいで架けられた石橋。大きな自然石をうまく組み合わせてアーチを造っています。幅1.3m、長さ3.5mの「くらしの橋」。

51 旧大峠トンネル

テレビでも取り上げられた不思議トンネル。トンネルの中に、もうひとつトンネルがあります。

52 慈眼庵青石の石垣

雨井(あまい)地区は、1890年(天保年間)から海運業で栄えた港町です。それを象徴するのが、光を放つ灯明台(とうみょうだい)の姿が組み込まれた石垣です。

53 龍潭寺

市指定有形文化財の庫裡(くり)(住職の居室)は、明治初期の創建で、寺の格式にふさわしい精巧な造り。本堂は畳100畳の広さをもち、400年の歴史があります。境内に「水かけ石」があり、豊後(大分県)の火事を庭石に水をかけ消したという伝説が残っています。境内の下には、人が歩けるトンネルもあります。

54 内之浦公会堂

1937(昭和12)年建設された、国登録有形文化財の建物。外観は洗い出し技法が用いられ、軒下と上下スライド窓の上部には飾細工が施され、公会堂の文字の下には、アカンサスの葉がデザインされており、西洋建築を意識した造りになっています。

55 潮干狩り

アサリのシーズン：2月～4月

56 愛媛蚕種(旧日進館)

1884(明治17)年に創業され、今では西日本で唯一残っている蚕種(カイコの卵)製造会社。1919(大正8)年に建てられた木造3階建物は、玄関と窓にペディメント(二等辺三角形の飾り)を使うなど美しい外観によって、国登録有形文化財。

73 金山出石寺

瀬戸内海国立公園の一部に指定されていて、山頂辺りは、自然林に恵まれ、佐田岬・宇和海及び瀬戸内海の島々、遠くは中国・九州をも眺めることが出来ます。日の出に浮かぶ雲海は俗界を雲の下に隠し、境内は靈氣に満ちています。

74 斐光園

二宮忠八翁の偉業をたたえて帝国飛行協会から贈られた「斐々有光」の書にちなんで名づけられた、桜・ツツジ・楓(かえで)などが多数植樹された美しい公園。楓の種子が飛行機のプロペラのように旋回しながら舞い降ります。

75 愛宕山貯水タンクからの景色

八幡浜湾から佐島(さしま)、諏訪崎を望む宇和海の景色は最高！

76 禾山和尚の退休軒

1837年八幡浜市に生まれた禾山は、大法寺(だいほうじ)の和尚になります。和尚を弟子にゆづったあとは退休軒という小さなお堂を建て、弟子を育てます。人々から慕われ、全国から入門を希望するものが集まりました。禾山の教えに学び、仏教・政治・芸術などの分野で、日本を発展させた人達が育っていきました。

57 旧川之石庄屋跡

土蔵は1862(文久2)年に建築され、高さ3mを超える青石の灯籠(とうろう)と井戸が残っています。長さ33mを越す石垣は、防火用に設置されたもので、青石の自然石が鋭角に積まれた貴重なものです。

58 旧東洋紡績赤レンガ倉庫(八興産業)

宇和紡績(のち東洋紡績)は、1887(明治20)年四国で最初に設立された紡績会社で、四国で初めて電灯が灯った事でも知られる。現在は赤レンガ倉庫や守衛室などが残り、東洋紡績の広大な敷地は、保内中学校、八興産業などになっています。

59 青石護岸

宮内川には、青石で造られた矢羽根積(やばねづみ)の護岸が、約300m続いています。

60 富澤赤黄男句碑広場

琴平公園内にあり、旧保内町の偉人、新興俳句運動の第一人者富澤赤黄男の代表句、「蝶墜ちて大音響の結氷期」が書かれている句碑があります。

61 琴平公園

春は二百数十段に及ぶ石段が、桜のトンネルになるほどの桜の名所。秋は紅葉の名所。俳人富澤赤黄男(とみざわかきお)句碑広場もあります。

62 旧白石和太郎洋館

明治30年代に建てられた、外観はギリシャ建築を思わせる様式。縦長スライド窓、その回りにはきめ細かいヨーロッパ風彫刻の装飾。玄関の天井飾りには世界地図、2階の天井飾りには果物カゴの形が施されています。明治時代の繁栄の歴史を物語るシンボリック存在。

63 旧宇都宮壮十郎邸

建築には3年を要し、1901(明治34)年に完成。けやきの大黒柱、うるし塗りのふすま、こった細工のシャンデリア、洋風の階段などぜいを尽くした和洋館。

64 八幡浜市文化会館(ゆめみかん)

いろんな夢がここから生まれ、いろんな夢がここで育ち、いろんな夢が花開く。地域の人たちとたくさんの夢といっしょに歩きたい「ゆめみかん」。平成10年4月のオープン。812名収容の大ホール、200名収容のサブホール、図書館に研修室などがあります。

77 おさかな牧場「シーロード八幡浜」

ダイナミックな外釣りから初心者でも楽しめるいけす釣りで人気の体験型の観光施設で、いけす釣りは入場料・釣り具・エサ代込みで大人500円、小学生200円。外釣りポイントは、大人1000円、小学生500円、渡船料300円で宇和海の魚たちと一騎打ち!思わぬ釣果が望めるかも。海の散歩道、誓いの展望台、おさかな直売所、レストランなどあります。駐車場、トイレもあって、漁師さんとトラブルなし!海が荒れた日は休みとなります。

■営業時間 9:00～17:00(夏休み期間中18:00まで)
■お休み 月曜日。夏休み・ゴールデンウィーク期間中は無休。月曜日が祝祭日の場合は、翌火曜日が休園。

TEL(0894)24-5111

■詳しくは、ホームページ参照。

78 魚市場

四国でも有数の漁獲量を誇り、その名を知られる八幡浜市魚市場。毎朝、各地で捕られてきた新鮮な魚が大漁に水揚げされています。午前6時から、セリが開始されます。セリには一般の人は参加できませんが、そこで仕入れられた新鮮な魚は、市場横の「どーや市場」(AM6:00～AM11:00頃)で市価よりも安く浜値で買うことができます。

■お休み 土曜日・月1回程度不定休。その他、盆・正月。
■お問い合わせ 八幡浜市水産港湾課 TEL(0894)22-3111
■詳しくは、ホームページ参照。

79 新町ドーム

新町商店街にあります屋根付きイベント広場。

80 八幡浜市立市民図書館 TEL(0894)22-0917

2階の郷土資料室に二宮忠八コーナーがあります。忠八の人物紹介・自作の鳥型模型飛行器(1号機)・玉虫型模型飛行器(2号機)・忠八風などを展示。忠八が晩年過ごした家屋を京都府八幡市から移築復元もしています。3階市民ギャラリーでは、年数回の企画展や、市民による作品展などを開催しています。

81 二宮忠八翁の生誕地

ライト兄弟より12年も前に飛行原理を発見し、模型飛行器による飛翔実験に成功した二宮忠八翁の生まれた場所を、生誕120年を機に調査によって番地を特定しました。矢野町5丁目44番地。

65 稲見米穀店

1869(明治2)年に、棟上(むねあ)げされた建物。亀をあしらった持ち送り、千本格子戸が特徴です。

66 鎌田正衛邸

日本建築の主な窓の形式として格子窓(こうしまど)があります。この家は虫籠窓(むしこまど)と呼ばれる格子窓が特徴的です。

67 前田山記念公園

喜須来(きすき)小学校の正門前にあり、旧保内町の偉人第39代横綱前田山英五郎の銅像があります。

68 三島神社

大三島大山祇(おおやまづみ)神社の御分霊を祀(まつ)る三島神社は、奈良時代の創建以来、千二百二十年が経過しています。県指定文化財の懸仏(かけほとけ)一面・神像五体と、市指定文化財神像二体を蔵しています。

69 平家谷自然公園

溪流と原生林の美しさを持ち、山菜も豊かで、神秘的な雰囲気漂わせる平家落人伝説の地としても有名。名物「そうめん流し」(4月29日～9月10日)も有名。ダム湖、遊歩道もあります。

70 夢永海岸

天然の小石の海岸が300m続いています。水がとても綺麗で海水浴に適し、トイレ・シャワーもあり、キャンプも釣りもできます。

71 二宮敬作記念公園

旧保内町の偉人二宮敬作の銅像があり、蘭語・蘭方医学を学び、シーボルトに教えを受けた長崎の方向を見つめています。

72 もっきんろーど

平成15年6月14日に開通したウッドデッキの遊歩道「もっきんろーど」。幅4m、長さ約350mもある「もっきんろーど」は、琴平地区・本町地区の歴史ゾーンを結び、町内外の憩いの場所となっています。

82 四国山霊場

石仏を四国88ヶ所の札所に見たて、約1時間で「ミニ88ヶ所巡り」ができる「お四国さん」。登りきると高さ10mの弘法大師像が立っています。頂上より少し下ると初代朝潮の碑と土俵があります。

83 梅之堂三尊仏(国指定重要文化財)

平安時代の作で阿弥陀如来(あみだによらい)を中心に両脇侍(りょうわきじ)の勢至、観音菩薩の3軀(く)、普段は見ることができませんが、公開日の9:00～15:00に観ることができます。
■公開日 4月の縁日・8月15日・10月19日・5～7月と9～12月の第2日曜日・8月の第1日曜日。

84 自然休養林「諏訪崎」

宇和海に突き出た約3kmの小さな岬。先端部には白亜の魚霊塔があり、遊歩道には桜・ツツジ・ツバキ・アメリカハナミズキなど四季折々の花が咲きます。散策・釣り・キャンプ・海水浴・サイクリング・ハイキングなど楽しさあふれます。「森林浴の森」日本100選にも選ばれています。
■お問い合わせ 八幡浜市商工観光課 TEL(0894)22-3111

85 ねずみ島

ねずみ島辺りから「だるま夕日」が眺められます。潮がひいたら渡れます。

86 八幡浜市民スポーツパーク TEL(0894)22-5595

「フラワーゾーン」「冒険ゾーン」「スポーツゾーン」と3つのゾーンに分かれています。「フラワーゾーン」には、四季の花が咲き乱れ、「冒険ゾーン」には、二宮忠八翁の玉虫型飛行器を模した巨大遊具があり、芝生の斜面ではソリ遊びも出来ます。「スポーツゾーン」には、野球や各種イベントができる多目的グラウンドがあり、さらに、四国唯一のマウンテンバイクの常設コースもあります。自然環境に優しい、手作りで田舎を大切に、総延長約6kmある西日本でも屈指のレイアウトを誇るコースです。(日本自転車競技連盟公認コース)
■営業時間 AM8:00～PM5:00 ■お休み 年末年始
■詳しくは、ホームページ参照。

87 大島

佐田岬半島宇和海県立自然公園に含まれ、ハマユウ(浜木綿)の花が咲き、バベの巨木とともに南国情緒にあふれ、夏は海水浴・キャンプ・釣り客でにぎわいます。大入池(竜王池)は竜神伝説で知られ、国指定特別天然記念物「ニッポンカワウソ」が生息しているといわれています。「地震の化石」と呼ばれている国指定天然記念物シュードタキライトがあります。